＜総合振興計画進行管理表＞

施策評価表
（行政分野別計画）

1．基本事項

作成日 平成29年07月24日(月)

施策	人権相談の充実	期間	H.25 ～H.29	施策担当部課名	人権政策課

総合振興計画				施策の概要（目的や対象）
行政分野別計画	大項目	000007	参画と交流による市民が主役のまちづくり＜コミュニティ・交流＞	人権問題を解決するために、さまざまな悩みを持つ市民に対し、相談しやすい環境の整備を進めるとともに、問題解決に向けた相談体制の支援に努め、人権相談の充実を図る。
施策	中項目	000006	人権を尊重する社会づくり	
	小項目	000002	人権相談の充実	
基本戦略				
主要プロジェクト				

重要度及び満足度の状況	人権を尊重する社会づくりに対する市民の重要度は低いが、満足度では高い状況となっている。今後も引き続き、気軽に相談しやすい体制の整備や支援・救援体制の充実を図っていく。	施策の推進のための主な取り組み	各種相談のわかりやすい周知方法の検討
			一本化した相談窓口の設置
施策を取り巻く社会状況等	社会経済状況の変化を背景とした人権侵害、ＤＶ問題、虐待問題などが増加している。このことから、市民から気軽に相談できる体制の整備を進める必要がある。		相談を受ける体制の強化
			保護・支援の充実

2．評価指標

区分	指標名（上段） 算出式・説明（下段）	単位	指標値（上段は目標値・下段は実績値） 計画初期値	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
成果指標	人権相談利用者数	人	-	14.00	15.00	16.00	17.00	18.00
	実数		13.00	23.00	20.00	13.00	17.00	0.00
	人権侵害等相談窓口の市民の理解度	%	-	38.00	41.00	44.00	47.00	50.00
	市民アンケート		35.00	38.50	36.20	36.80	41.20	0.00
			-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

3．一次評価(今後の施策の方向性)

区分	1	1：現状維持　2：拡充　3：縮小

＜評価コメント＞

人権相談の積極的な周知により、平成２８年度は、よろず人権相談：１７件、女性の悩み相談：３４件、ＤＶ法律相談：５件、ＤＶ相談（市職員対応）：３３件であった。

評価者	人権政策課長　栗　田　誠

4．改善・改革プラン（３．一次評価を受けての具体的な改善策）

区分	
□	既存事業の拡充
□	事業の新規立案
□	事業の廃止・縮小
□	事務事業の再編
■	その他

具体的な対応策等

「人権相談・ＤＶ相談についての窓口があることを知っている」と答えた市民の割合は４１．２％であり、計画初期値及び前年度実績値を超過することができた。今後も引き続き市広報紙及びホームページへの掲載を行うなど、相談窓口の周知を継続的に実施し、また市民が相談しやすい環境づくりに取り組む必要がある。

5．二次評価

＜所属長の見解＞

人権相談の継続的な周知により、市民の認知度は計画初期値及び前年度実績値を超過することができた。今後も引き続き、市民に対して相談窓口の周知を継続していくとともに、市民が相談しやすい環境づくりに取り組む必要がある。

所属長	協働推進部長　寺　田　由美子